

オールインワンパッケージ専用モデル 車種別接続情報

AIF-0003

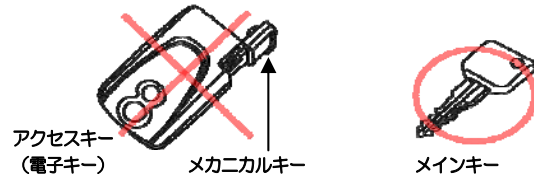
メーカー	スバル	車体型式	LA10#F、11#F系
車種	ステラ (プッシュスタート装備でスマートアシスト装備車)	年式	H25.1~H26.12

●スマートアシスト装備車の接続情報となります。

●取付には、エンジンの始動ができる**メインキー**(予備キー)が別途必要になります。

イラスト右側のメインキーを必ず使用してください

→電子キーに収納されているメカニカルキー(イラスト左)を使用した場合、エンジンスターターでエンジン始動できません



●プッシュスタートシステム無し車には、取付できません。

●セル時間設定、グロー時間設定、ターボタイマー設定、セルモータ停止タイミング検出方法の選択、始動判定方法の選択、IG設定は工場出荷時(初期設定)の状態で使用ください。

●ドアロック機能を使用する事が可能です。

ドアロック機能を使用する場合次の別売品が必要となります ⇒ **キーレスエントリーA-17SF** と **ドアロックアダプターA-70II** が別途必要です。

【エンジンスターター使用上の注意】

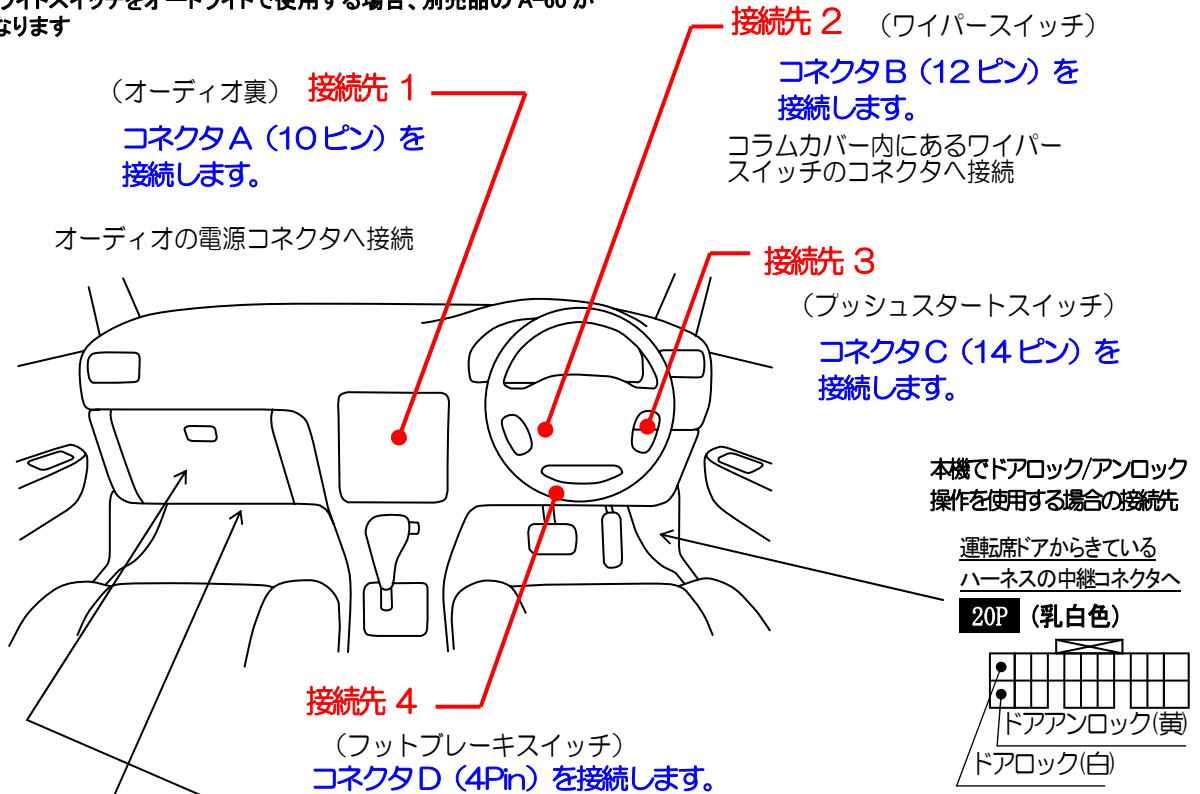
●エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限

- ・エンジンスターターでのエンジン始動中は、キーレスアクセス&プッシュスタートによるロック/アンロックはできません。
- ・エンジンの始動時にストップランプが点灯します。

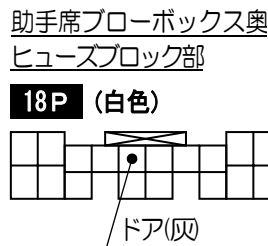
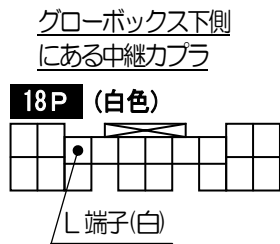
●その他使用制限

- ・ターボタイマー機能は使用できません

●車両のライトスイッチをオートライトで使用する場合、別売品のA-60が必要となります

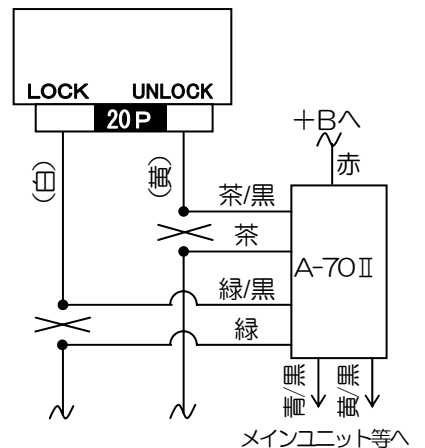


< オルタネータ線の接続 >



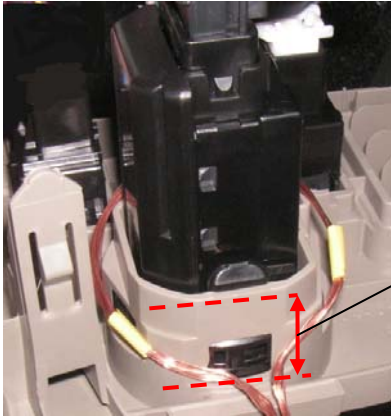
コンライト線(接続先)
ライトスイッチをオートで使用する場合は別売品のA-60を接続してください

◎ドアロック接続



コイルアンテナの取付位置

プッシュスタートスイッチの裏側に、付属されているイモビ対応アダプターのコイルアンテナを設置します。



コイルアンテナの設置場所は左図の場所になります。
コイルアンテナがプッシュスタートスイッチから
外れない様しっかり固定してください

目安としてこの範囲内にコイルアンテナが
設置されていれば、エンジン始動が行えます

イラストのコイルアンテナは製品と異なる場合がございます

全ての接続が終了したら、P・ポジション検出を行います。

● P・ポジション検出の設定

- 1) スタータユニットの電源投入後、ジャンクションユニットから『ピピピッ ピピピッ ピピピッ』という確認音が連続して鳴ります。
- 2) シフトレバーがパーキング（P）・ポジションに入っていることを確認します。
- 3) 電子カードキーを携帯し、フットブレーキを踏まずにプッシュスタートスイッチを押してIGをONにします。
(プッシュスタートスイッチを押すごとに、OFF → ACC → IG → OFF・・・の順に切り替わります。) →約3秒後にジャンクションユニットから『ピピッ』音が出ます。
- 4) ブレーキペダルを踏み込みます。(ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください) →ジャンクションユニットから『ピッ』音が出ます。
- 5) ブレーキペダルを離します →ジャンクションユニットから『ピロロロロ』音が出ます。
- 6) プッシュスタートスイッチを押して電源をOFFにします。

●スマートアシスト機能について

バッテリーを外すと、スマートアシスト機能がリセットされ、メータディスプレイ内に「14E」、「レーダー停止」が表示されます。しばらく走行すると、復帰し、メーター内の表示が消灯します。(スマートアシスト機能が作動可能となります)